

匿名

1. 取り組み・アイデアのテーマ・タイトル

道端の雑草や、生ゴミをコンポスト化し、CO2 の削減と地域づくりの両立

2. 取り組み・アイデアの内容

① 街路樹や歩道の雑草、「市民一斉清掃」時の雑草、各家庭から排出される雑草や生ゴミ等をコンポスト化し、街路樹や公園、家庭菜園の肥料として再利用してもらいます。地域やグループで刈り取った雑草などの量に応じてグリーンポイント（仮称）を付与し、一定数貯まったら桐ペイポイントに交換できるようにしてはどうかと考えます。もちろん個人でも OK と思います。

3. 取り組み・アイデアの内容のアピールポイント

- ・雑草や生ゴミを焼却しないことで、CO2 の「プライスマイナスゼロ」排出から「マイナス」排出が見込めます。また清掃センターに持ち込まなければ、ゴミの排出量も削減できます。さらにコンポスト化する設備を整備しメタンを回収し利用できれば更なる温暖化防止が見込めます。（雑草の運搬や草刈機の活用時には CO2 が排出されますが・・・）
- ・「市民一斉清掃」や区単位、団体等で実施することで地域づくりや団体としての一体感を醸成できます。
- ・コンポストの活用で循環型の地域社会の構築が形成できます。
- ・コンポスト化するだけの設備であれば、臭いの問題はありますが、大規模な設備は不要ですし、過去に各家庭に支援したコンポスト容器も可能と考えます。（昔はポリバケツをひっくり返したようなものでしたが、最近は、おしゃれな布袋もあります。）

4. あなたにとってのゆっくりズムとは

自給自足の生活ができ、隣近所と助け合うような生活を送ることが持続可能な社会の理想と考えますが、現代においてはなかなか難しいものです。できるところから取り組んでいきたいと考えます。